

「梅沢富美男」インタビュー



★コロナ禍で、舞台ご関係者は本当に大変な期間をお過ごしだと思います。「今の心境」をお聞かせください。

11月の御園座まで9ヶ月間舞台に立てない日が続きました。70歳という年齢もあり、いつも「役者の引退はお客様が決める。お客様が入らなくなったら引退だ！」と言い続けてきた僕もこのままコロナに引退させられるんじゃないかと思っていました。劇団員もスタッフも大変な時を過ごしてきて、今回こうして東京のお客様に舞台を見ていただけること、本当に嬉しく思っています。やっぱり僕は舞台が好きだと今実感しています。

★今回の「公演の見どころ」を教えてください。

芝居は竜小太郎、門戸竜二と何でもできる心強い二人がいてくれるので何をやったらお客様に喜んでいただけるか思案中です。楽しいものをお届けしますので待っていてください。

歌のコーナーは夢芝居はもちろん、これもまたコロナで披露する機会を失っていた僕の久々の新曲「ノスタルジア」を生でお届けします。やっとやっとお客様に披露できるので僕も楽しみにしています。舞踊ショーは内容を一新、衣装もすべて新しいものでお送りします。

オープニングは華やかに僕と竜虎太郎、門戸竜二、女性座員すべてが花魁姿で舞台を飾ります。このために僕の花魁の打掛もデザインからすべて僕が手がけて新しいものを作りました。

ほかの舞踊の衣装もすべて僕のデザインです。

ひととき浮世を忘れていただければ本望です。

★ゲストの門戸さん、竜さん、若い方々もご活躍です。お二人との「共演への想い」をお聞かせください。

僕とは縁がある二人です。

竜小太郎君は実は生まれる前、お母さんがうちの劇団にいたときからの縁。

ちび玉といわれていた頃からこの子はきっといい役者になるなと思っていました。

門戸竜二君も役者に成り立ての若い頃から知っていて、本当に真面目で芸に一生懸命な子です。いつもニコニコやさしくてうちの劇団では「王子」と呼ばれているんですよ。

そんな二人に僕が座長になってからこうして助けてもらえるなんて思ってもみなかったので感慨深いですね。二人ともとても優秀で僕の無茶ぶりの稽古にもついてきてくれるので本当に助かります。

★ホームページをご覧の皆さまへ「メッセージ」をお願いいたします。

令和3年のお正月やっとうちと皆様のお膝元で公演がかないます。

年明けから沢山笑って楽しんで自己免疫力アップのお手伝い如果能に嬉しいことはありません。

是非、劇場へ足をお運びくださいませ。



梅沢富美男劇団座長
梅沢富美男



ゲスト
門戸竜二



ゲスト
竜小太郎



後見人
梅沢武生